

平成30（2018）年度 大阪市立大学大学院文学研究科
後期博士課程社会人特別選抜学生募集要項

趣旨

文学研究科では、働きながら大学院で学びたい方や、社会経験を研究としてまとめてみたい方、あるいはもう一度なにかを専門的に学んでみたいと考えている方のために、「社会人特別選抜」の制度を設けています。

現代の社会は、知識や情報が日々、高度化、複雑化し、グローバルな交流もかつてない速さで進んでいます。このような社会では、自身の専門性に関する見識や能力をつねに更新する必要があることはいまでもありません。文学研究科での教育・研究を通して、最先端の知識と深い洞察力を身につけ、職務のスキルアップへとつなげていただければと思います。

他方、本格的な高齢化社会を迎えるなか、皆さまのこれまでの様々な経験を専門的、学術的な観点から深化させたり、それをもとにした新しい学問的チャレンジの機会を提供することも、文学研究科の大きな役割です。長年に渡って培われてきた個人の知を、アカデミズムの枠を通すことで社会の共有財へと昇華させるお手伝いができればと考えています。

社会人特別選抜で入学された方も、制度上は一般選抜、外国人留学生特別選抜で入学された方とおなじ教育・研究プログラムで学んでいただきます。ただ実際の指導については、それぞれの就学目的や研究目標にあわせてきめ細かく対応して参ります。皆さまのご応募をお待ちしております。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

〈求める学生像〉

- ・人文科学・行動科学の専門領域に関する明確な問題意識と専門的知識を有する人
- ・社会的経験をふまえて人文科学・行動科学の専門領域の研究を志す人

〈入学者選抜の基本方針〉

筆答試験では、専門科目の習得度を、口述試験では提出された研究計画書の適確性や修士論文の達成度を確認し、総合的に評価します。

※ ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーは以下をご参照ください。

<http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/academics/graduate/literature#policy>



修業年限

後期博士課程の標準修業年限は3年です。

なお、本研究科では、職業を有する、又は育児や介護等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し、課程を修了することを認める長期履修学生制度があります。詳しくは学生サポートセンター文学研究科教務担当にお問い合わせください。

1 募集人員

専攻名	入学定員	募集人員
哲学歴史学専攻	8名（一般選抜を含む）	若干名
人間行動学専攻	8名（一般選抜を含む）	若干名
言語文化学専攻	12名（一般選抜を含む）	若干名
アジア都市文化学専攻	4名（一般選抜を含む）	若干名

注 学力試験の成績により合格者を出さない場合があります。

2 出 願 資 格

平成30年3月31日現在において、A及びBの両条件を満たす者。

A 次のいずれかに該当すること。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 外国の学校、出願資格(4)の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると当該研究科で認めた者
- (7) 平成元年文部省告示第118号をもって文部科学大臣の指定した者
- (8) 当該研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳以上のもの

B 3年以上の職業その他の社会的経験を有する者。

注1 なお、出願資格A(6)から(8)により出願しようとする者は、出願資格の認定のため、「出願資格審査申請書」などの提出を必要としますので、事前に学生サポートセンター文学研究科教務担当に申し出のうえ、平成29年11月30日(木)までに必ず学生サポートセンター文学研究科教務担当に必要書類を提出してください(郵送可。【平成29年11月30日(木)消印有効】)。

2 出願資格A(7)の「平成元年文部省告示第118号をもって文部科学大臣の指定した者」とは、大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めたものです。

3 事 前 相 談

出願しようとする者は、必ず出願前に志望専攻分野の教員に相談してください。また、事前相談は教員の出張等により出願に間に合わない場合がありますので、原則として出願期間の2週間前までにしてください。

志望専攻分野の教員の連絡先メールアドレスは、文学研究科のWebサイト内の「教員一覧」(<http://www.lit.osaka-cu.ac.jp/academics/staff>)を御覧ください。

4 出願書類等

※修士学位請求論文のない方の提出書類については、研究科教務担当へ事前に相談してください。

1	入学願書 (写真2枚)	① 本学所定の用紙を用い、黒のボールペン（消せるボールペン等は不可）を使用し、本人が記入してください。 ② ※印の欄は記入しないでください。 ③ 入学 進学 のいずれかに○をつけてください。 ④ 受験票と写真票に、縦 4cm×横 3cm の 同じ写真 (上半身、無帽で出願日より3か月以内に撮影したもの)をそれぞれ貼ってください。 ⑤ 出願手続後の記載の変更は認めません。
2	修士又は専門職学位課程成績証明書 及び 修了(見込)証明書	出身大学長等が作成したもの。 (本研究科の前期博士課程修了(見込)の者は、提出する必要がありません。)(注)
3	学部成績証明書	出身大学長等が作成したもの。 (本研究科の前期博士課程修了(見込)の者及び本学文学部卒業者は、提出する必要がありません。)(注)
4	研究概要及び 研究計画書	A4版の用紙に①研究テーマ②研究指導を希望する教員の氏名③これまでの研究の概要(2,000字程度)④研究業績⑤研究計画(2,000字程度)を記入したもの1部(様式任意)。
5	修士学位請求 論文の写し等 注を参照	1部。 (本研究科の前期博士課程修了(見込)の者は提出する必要がありません。) また、自作の論文・著書・学会発表報告などがあれば各1部提出してください。
<p>注 出身大学院の修士論文提出日の関係で、出願時に提出できない場合 次の手順で期日延長を認めます。 ①出願時に7「文学研究科 必要事項記入用紙」に必要事項を記入。 ②学生サポートセンター文学研究科教務担当に郵送：平成30年1月25日(木)の消印有効 学生サポートセンター文学研究科教務担当に直接持参：平成30年1月25日(木)17:00まで (郵送の場合は、封筒に「修士学位請求論文(写し) 在中」と朱書きし、必ず「文学研究科教務担当」あてに郵便局で特定記録郵便にて送付のこと。)</p>		
6	修士学位 請求論文の要旨 (全員)	日本語で4,000字以内に要約したもの1部。 A4版(縦長)にパソコン等で横書きしてください(手書きも可)。 1行あたりの字数、1頁あたりの行数等の様式、文章の構成は自由です。 上記注により、修士学位請求論文を後日送付する場合は、 論文と同時に後日提出 してください。
7	文学研究科 必要事項記入用紙 (全員)	文学研究科所定の用紙を用い提出してください。
8	受験票返信用 封筒	本学所定の封筒に 362円 分の切手を貼り、受験票等送付先の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。
9	出願資格認定書	出願資格A(6)から(8)によって出願する者のみ提出してください。
10	入学検定料	30,000円 郵便局の窓口で、本学所定の郵便振替払込票にて納付してください。 <7ページ 10注意事項(3)に該当する者以外には、既納の入学検定料は返還しません。> (本学各研究科前期博士課程修了見込みの進学希望者は、入学検定料を納付する必要がありません。)

(注) 旧姓(名)の証明書を使用する場合は、姓(名)が変わった理由を別紙に記載してください(様式任意)。

5 出願方法

出願しようとする者は、入学検定料を納付し、出願書類を取りそろえ、本学所定の出願封筒を使用し、下記の送付先に**必ず書留速達郵便（EMSを含む）**により送付してください。

なお、出願書類が本学所定の封筒に入りきらない場合は、封筒の表を切り取り、別封筒に貼りつけて送付しても構いません。ただし、本学に在学している者（研究生・研修生等を含む）については、下記出願期間中の10：00～17：00（12：00～12：45を除く）の時間に限り、学生サポートセンター文学研究科教務担当に直接提出することができます（本学所定の出願書類を使用し出願書類を提出すること）。

出 願 期 間	送 付 先
平成30年1月4日(木)～1月10日(水) 【10日消印有効】 ※ただし、1月11日(木)以降に到着したもののうち消印がないものについては、1月10日(水)までに郵便局の窓口 に差し出されたことが確認できるものに限り受理します。	〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号 大阪市立大学 大学運営本部入試室

※ 出願の受付が完了した者には「受験票」及び「受験上の注意」を発送します。発送の時期は1月22日(月)頃の予定ですので、1週間経過しても到着しない場合は、学生サポートセンター文学研究科教務担当に連絡してください。

6 選抜方法

入学者選抜は、学力試験の成績及び出願書類の内容を総合して行います。

学力試験会場は、本学杉本キャンパス（JR阪和線杉本町〔大阪市立大学前〕駅下車）です。

詳細は、受験票を送付する際に通知します。受験票は試験当日必ず持参してください。

学 力 試 験

《哲学歴史学専攻》

日時等	2月14日(水)	2月15日(木)
	13：30～16：30	13：30～
専門分野	筆答試験	口述試験(100点)
	論文(100点)	
哲 学	志望する専門分野について 論文試験を行います。	専門分野別に、筆答試験及び提出 された論文等について行います。 (1人あたり約30分)
日本史学		
東洋史学		
西洋史学		

※各専門分野とも、筆答試験・論文の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。

願書記入上の注意

「文学研究科入学願書の記入上の注意事項」を参照して記入してください。

《人間行動学専攻》

日時等 専門分野	2月14日（水）	2月15日（木）
	13：30～16：30	13：30～
	筆答試験	口述試験（100点）
	論文（100点）	
社会学	志望する専門分野について 論文試験を行います。	専門分野別に、筆答試験及び提出 された論文等について行います。 （1人あたり約30分）
心理学		
教育学		
地理学		

※各専門分野とも、筆答試験・論文の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。

願書記入上の注意 「文学研究科入学願書の記入上の注意事項」を参照して記入してください。

《言語文化学専攻》

日時等 専門分野	2月14日（水）	2月15日（木）
	13：30～16：30	13：30～
	筆答試験	口述試験（100点）
	論文（100点）	
国語国文学	志望する専門分野について 論文試験を行います。	専門分野別に、筆答試験及び提出 された論文等について行います。 （1人あたり約30分）
中国語中国文学		
英語英米文学		
ドイツ語 フランス語圏 言語文化学 ※※		
言語応用学		
表現文化学		

※ 各専門分野とも、筆答試験・論文の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。

※※主として専攻する分野（ドイツ語圏文化学又はフランス語圏文化学）を願書の所定欄に明記すること。

願書記入上の注意 「文学研究科入学願書の記入上の注意事項」を参照して記入してください。

《アジア都市文化学専攻》

日時等 専門分野	2月14日（水）	2月15日（木）
	13：30～16：30	13：30～
	筆答試験	口述試験（100点）
	論文（100点）	
アジア都市文化学	アジア都市文化学に関する論文試験を行います。	筆答試験及び提出された論文等について行います。 （1人あたり約30分）

※筆答試験・論文の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがあります。

願書記入上の注意

「文学研究科入学願書の記入上の注意事項」を参照して記入してください。

7 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願について

障がい等を有する等の理由により、本学の受験上・修学上の配慮を希望する場合は、平成29年11月30日（木）までに、**学生サポートセンター文学研究科教務担当**に申し出てください。

なお、平成29年12月1日（金）以降においても、可能な限り対応いたしますが、できる限り11月30日（木）までに申し出てください。

8 合格者発表等について

(1) 合格者発表

日 時	場 所
平成30年3月2日（金）10:00～	学生サポートセンター メインホール

Webサイトでの合格者発表

大阪市立大学入試情報サイト（<http://daigakujc.jp/ocu-in-goukaku/>）に、合格者の受験番号の一覧を掲載します。

掲載期間：平成30年3月2日（金）10：00～3月8日（木）17：00

なお、いずれの発表方法についても電話等による合否の照会には一切応じません。

また、同日付で「合格者受験番号一覧表」を発送します。1週間経過しても到着しない場合は、学生サポートセンター文学研究科教務担当に連絡してください。

(2) 合格通知書

合格者発表当日に、「合格通知書」及び「入学手続書類一式」を発送します（手渡しでの書類交付はありません）。

(3) 入学手続

日 時 平成30年3月23日（金）10：00～15：00（ただし、12:00～12:45を除く）

場 所 **入学手続の場所は、別途合格者に通知します。**

9 学 費

金額は次のとおりですが、平成30年度入学者の金額については変更されることがあります。

入 学 料	納付区分	「大阪市民及びその子」 注	222,000 円
		「その他の者」	382,000 円
授 業 料		年間	535,800 円

なお、在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用されます。

注1 「大阪市民及びその子」とは、入学者本人もしくは入学者本人と同一戸籍にある父又は母が、平成29年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所を有する者をいい、「入学料納付区分認定」の手続を行う必要があります。日本国籍を有しない者も同一の要件です。

2 「大阪市民及びその子」に該当する者は、本学所定の「入学料納付区分認定願」及び「住民票などの公的書類(入学手続日の属する月の1日以降に交付を受けたもの)」を提出して入学料納付区分認定を受ける必要があります。詳細は、合格者発表日にお渡しする「入学料・授業料」を必ず参照してください。なお、入学料納付区分認定を受ける者は、認定を受けてから入学料を納付してください。

※既納の納付金は、還付いたしません。

学費のうち入学料については徴収猶予、授業料については減免等の制度があります。

詳細については、本学Webサイト【<http://www.osaka-cu.ac.jp/>（ホーム » 教育・学生生活 » 経済的支援制度）】及び入学手続書類交付日にお渡しする「入学料徴収猶予の取扱いについて」及び「授業料減免・分納の取扱いについて」を参照してください。

なお、入学料徴収猶予制度を利用した者は入学辞退ができません。

また、入学料については平成30年3月に本学研究科前期博士課程及び本学法学研究科法曹養成専攻を修了して、進学する者は不要です。

10 注意事項

- (1) 出願受理後の出願取り消しは一切認めません。
- (2) 学力試験の結果に関する照会には応じません。
- (3) 既納の入学検定料は次の事由以外では返還しません。
 - ・入学検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・出願書類の不備等により受理されなかった場合
 - ・重複して入学検定料を払い込んだ場合

※返還の方法等は、出願期間最終日より1ヶ月以内に大学運営本部入試室までお問い合わせください。

- (4) 入学願書に虚偽の記載をした場合、又は入学試験において不正行為をしたことが判明した場合は、入学決定後であっても入学許可を取り消すことがあります。
- (5) 本学では、出願・受験の過程において収集された個人情報について、入学試験・入学案内・入学手続関係・選抜方法研究・統計資料作成・本学での学生生活関連業務に関して必要とされる範囲で利用します。前述の業務以外で利用する場合は、必ず本人に了解を得た上で利用します。業務に必要な範囲で集められた個人情報を、第三者に提供することはありません。

過去の試験問題は、学生サポートセンター文学研究科教務担当で閲覧できます。
詳細は、学生サポートセンター文学研究科教務担当にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪市立大学 学生サポートセンター文学研究科教務担当

TEL : 06-6605-2353 月～金曜日(祝日及び休業日を除く) 9:00～17:00

(ただし、12:00～12:45を除く)



大学運営本部 入試室

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

平成29年11月発行